

## 生涯学習の今後の推進方針における重点項目

### ア 学びを通じた人づくり、地域づくりの推進

- ① 人づくり・まちづくりにつながる学習の推進
  - ◆地域の担い手となるコーディネーターの養成 など
- ② 学習成果を地域や社会でいかせる環境づくり
  - ◆個々の学びの成果を地域で共有し、将来につながるような地域活動へと発展させていく仕組みづくり など

### イ 社会全体で子どもを育てていくための家庭・地域の教育力の向上

- ① 地域の教育力の向上
  - ◆子ども、若者が地域の課題解決に主体的に取り組む機会の提供 など
- ② 学校・家庭・地域の連携強化
  - ◆学校を核とした地域づくり（地域学校協働活動の推進） など

### ウ 様々な理由で困難を抱える人への学びの機会の提供

- ① 社会生活に困難を抱える若者（ひきこもり、不登校など）や学び直しを希望する人（外国人含む）への支援
  - ◆「夜間学級（教室）」導入に向けての検討 など
- ② 障がい者の生涯を通じた学びの支援
  - ◆知的障がい者への社会生活支援の充実
  - ◆ユニバーサルデザインの推進（手話、AI 音声文字化）
  - ◆「高松市読書バリアフリー計画」に沿った事業の推進 など
- ③ デジタル・デバイドの解消に向けた支援
  - ◆情報活用能力を取得するための学習（ICT 機器関連講座） など
- ④ 市民ニーズに対応した学習の場の提供
  - ◆自主学習スペースの提供

### エ ポストコロナを視野に入れた新たな学びの形への転換

- ① 新型コロナウイルス感染症への対応や新たなパンデミック、自然災害などに対して「命を守る」ための学びの機会の提供
  - ◆感染症予防講座、防災教育の実施 など